

専門職向け  
広報誌

東部リハビリテーション連絡協議会

R6年度  
Vol.①



# NEWS LETTER



リハビリテーション連絡協議会（通称：リハ協）は、保健・医療・福祉・介護などに従事するリハビリテーション関係者が、行政と一緒に市民の多様なニーズに対応できるよう、施設や職種を超えた連携、情報の共有、技術の向上などに取り組んでいます。

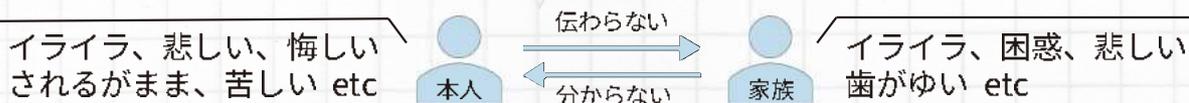
今回は要望が多かった **難病・重度障害者のコミュニケーション支援** について、まとめてみました！

## 難病・重度障害者のコミュニケーション支援について

### コミュニケーションとは・・・

意思・感情・思考を伝達し合うことであり、日常生活を営む上で欠かせないことの一つ

### コミュニケーションが取れないと・・・



### コミュニケーションの保障によって・・・

自己決定・自律した生活の確保／社会参加の維持・拡大を図ることができる

## 01 始める前に

全身の健康状態などの **ベースの安定** が大前提

- 楽な姿勢で過ごせている？
- 気持ちは大丈夫？
- 排泄はうまくいっている？
- 痛みなどがひどくない？
- 夜、眠れている？
- 栄養状態は大丈夫？ etc

評価と調整を

## 02 すすめ方

### ニーズの把握



- ・本人が何に困っていて、何をしたいのかを明確にする
- ・させたいことではなく、本人がしたいことの実現を図る

したいこと  
~~させたいこと~~

### 心身機能／環境の評価



- ・無理なく動く体の部位は？
- ・どの姿勢なら用具を楽に扱えそうか？
- ・視覚や聴覚は？
- ・文字や言葉の理解力は？
- ・用具の使い方を理解／判断できるか？
- ・用具をどこにどのように設置するか／設置できるか？
- ・デジタル機器を使用したことがあるか？
- ・家族や介護者は用具を扱えそうか？ etc



### コミュニケーション手段の選定と適合

- ・手段や用具の特徴を事前にきちんと把握する
- ・ニーズと心身機能／環境に合った手段や用具を選んで、試して、活用へ

## 03 手段や用具について

生活場面や状況によって複数の手段や用具を組み合わせ、使い分ける

### ノンテク

表情、うなずき、まばたき、口パク、ジェスチャー etc



### ローテク

シンボルカード、文字盤、筆談 etc



### ハイテク

携帯用会話補助装置、意思伝達装置、PC、タブレット etc



### お問合せ先

北九州市 保健福祉局 地域リハビリテーション推進課  
〒 802-8560 北九州市小倉北区馬借 1-7-1 総保健福祉センター 3階  
TEL 093-522-8724 (直通)